

# 中学校二校一緒に活動は

## 外部指導員を含め 学校管理下のこととして 検討する

渋谷登美子議員

中学部活動に

外部指導員を

**問** 中学生の減少、教員数の削減で部活動が難しい状況です。年代との活動で関係性を作る力が豊かになり、人間形成の一つの基礎を育みます。学校教師による指導が難しい現状の解決として、すべての部活動に外部指導員制度を創設し、学校において、中学生のスポーツ・文化活動の保障を。  
**教育長** 生徒数が減少していますが部活動の数が多く、教職員の数も少ない現状で、こどもたちの希望に対応し

ています。中体連が許可を

していないためすべての部活動に外部指導員をおくことは難しく、外部指導員は部活動を支援しています。

**問** 部活動の人数が少ない場合、二校一緒に活動は。

**教育長** 以前、玉ノ岡と菅谷で吹奏楽の合同練習をしたことがあり、そういう時代にかけています。中体連でも試合で人数が不足している場合、二校一緒に許される状況です。学校が離れているので放課後活動は難しいのですが、外部指導員を含め学校管理下のこととして検討します。



菅谷中学校吹奏楽部・練習風景

被害にあった場合

訴えることを

**問** メディア・コミック・ゲーム等で性情報が氾濫していますが、正しい性知識は義務教育で教えるしかなく体系的な教育が必要です。取組みの実情は。性被害にあった場合訴えなくてはならないことの周知は。

**教育長** 性教育は心身に責任ある意思決定ができる子どもを育て、心身の変化の意味を認識させ、性の成熟が持つ意味を理解させ、人

格の触れ合いを含む人間教育としてとらえています。子ども達に対して性被害にかぎらず相談することができるとを、カードを渡して教えています。警察とは連携をつくるために協定を結び取組んでいます。

**問** 学校の先生達でプロジェクトチームをつくり年齢に応じた性教育の体系策定を。

**教育長** プロジェクトを作ることも含め、校長会で平成16年度検討します。

# 精進橋の 架け替え工事は 十六年度から実施

鈴木 勝江議員



県道深谷嵐山線と精進橋

**問** 県道深谷嵐山線の改良と精進橋の架け替えについて、嵐山小川インターも三月二十七日に開通となり、十六年度中には一―二号線も完成予定になっている、今後交通量も増え町民のみならずは大変心配されている。県に予算要望を行ったと思うが県からの回答と今後の具体的な対応について。

**建設課長** 精進橋については十六年度仮橋で二年間はかかる、橋の架け替えが終った段階で、太郎丸分の残された道路の改築工事を実施していく、今後の対応としては、残された用地買収を県と町で協力し一日も早く行い工事がスムーズにいくよう努力したい。

待機児童の現状と

今後の対応は

**問** 子育てを取り巻く環境が大きく変化し核家族が年々増加している、子育て支援として三年間で一五万人拡大する「保育所待機児童0作戦」を実施しているが嵐山町の現状と今後の対応について。

**福祉課長** 申し込み数に対

して四月、五月と定員の弾力化を図り四名増員を行うが現状十八名の待機児童がいる、今後少子化で乳幼児は減少しても今後の保育ニーズなどを考えると待機児童の解消等は急務であり具体的な改善を求め政策会議に図っていく。

**町長** なんとか解消したいといういろいろ考えてきたが、今のところ施設の関係と予算のこともあり難しい、今ある施設の定員増にするしか方法はないと考えるが、現状では定員125%増になっているためこれからの問題である。

福祉循環バスについて

**問** 福祉循環バスについて今後市町村合併が進む中で新市計画へどのように組み込まれていくのか。

**福祉課長** 新市における考え方として公共交通の充実一本化等を考慮すると総合的な交通体系を確立する必要があると思う。公共交通として公共施設だけでなく病院や、商店街等を含め考えていく必要がある。

# 平成16年度の自主財 源確保事業計画は

## 町税徴収率の向上 花見台工業団地空 区画の誘致等である

小原 明議員

区画整理事業の

見直しで都計道路の

早期実現を

**問** これからの自治体の運営は、生活圏の広域化や高齢化の進行による行政需要の増大で地方分権の進展などに伴い簡素で効率的な行政運営の確立や、より自主的な行政財政運営が必要であるそこで、平成16年度自主財源確保のための事業計画は。

**総務課長** 町税徴収率の向上、花見台工業団地空区画の誘致等である。

**問** 町民からのこの自主財源についての提案制度の導入は。

**総務課長** 職員の提案制度とともに検討したい。

**問** 基盤整備について、川島区画整理地内に企業、病院等の誘致を計り、都市計画道路（1―23号）の早期実現の考えは。

**都市計画課長** 15年度実施した地権者のアンケート調査を参考に16年度に実施する町づくり説明会で協議し早期実現に向けて行きたい。  
**問** この都市計画道路は滑川町との月輪川島線に接続される道路であり滑川町も平成19年度完了予定でもあ



川島・都市計画道路計画予定地